

## 編集後記

有史以来、人類の食の歴史は、ヒトの暮らしにとつともなく豊穡な文化を生み出してきた。俗に衣食住といわれる営みの中で、食ほどヒトを悩ませ、喜ばせ、執着させた営みはなかったであろう。実に、食文化は人類の生活史そのものでもあった。

そのような、ヒトにとって極めて始源的な歴史を辿った食文化に、観光という比較的新しい近代文明が掛け合わされると、何が生じるであろうか。つまり、食文化と観光の関係、それが今回の特集号のテーマの「フード・ツーリズム」である。

観光学においても、まだ新しい分野である。果たして投稿があるかどうかという編集者の心配は、ご覧の通り杞憂に終わった。食文化のほとんど無限ともいえる豊かさの中で、ライフスタイルを敏感に反映して変容するツーリズムが、ある種のハーモニーをこの小冊子に生み出したともいえる。ご投稿をいただいたみなさまに心より感謝を申し上げます。 (Jan. 2009、尾家建生記)

大阪観光大学観光学研究所報  
観光&ツーリズム 第13号

2009年3月23日 印刷  
2009年3月25日 発行

発行者 大阪観光大学観光学研究所

〒590-0493 大阪府泉南郡熊取町大久保南5-3-1  
TEL (072) 453-8222  
FAX (072) 453-1451

URL <http://www2.tourism.ac.jp/mei-kanken/>  
E-mail [kanken@tourism.ac.jp](mailto:kanken@tourism.ac.jp)

印刷所 協和印刷株式会社

〒615-0052 京都市右京区西院清水町13  
TEL (075) 312-4010